第63回 ジャパンパッケージングコンペティション

JPC

JAPAN
PACKAGING
COMPETITION

2024

2024 JPC
経済産業大臣賞以下34点が受賞しました。

主催：一般社団法人 日本印刷産業連合会
後援：経済産業省／(公社)日本パッケージデザイン協会／
(公社)日本包装技術協会／(公社)日本マーケティング協会／
(一社)日本プロモーショナル・マーケティング協会／ (一社)日本百貨店協会
協賛：平和紙業株式会社

GREEN PRINTING JFPI
B10183

Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO

暮らしの中に、マインドフルなひとときを。

だし茶
Dashi-Cha®

https://mall.ajinomoto.co.jp/pages/dashi-cha

JPC

JAPAN
PACKAGING
COMPETITION

2024

受賞作品紹介

２０２４ＪＰＣの出品数は合計１１６点で
経済産業大臣賞以下３４点が受賞しました。

5 審査報告
ジャパンパッケージングコンペティション審査委員長
加 藤 芳 夫

受賞作品

経済産業大臣賞
6 「Dashi - Cha®」　味の素株式会社
7 ザ・プレミアム・モルツ、ザ・プレミアム・モルツ＜香る＞エール　CO_2 削減缶　サントリー

経済産業省製造産業局長賞
8 ペリカン無添加せっけん しっとり／さっぱり　株式会社ペリカン石鹸
9 エシカルパッケージ　パナソニック エナジー株式会社

経済産業省商務情報政策局長賞
10 ココンシュペール　ヘアオイル　クラシエ株式会社
11 ポーラ コスモロジー　株式会社ポーラ
12 エゾリッチ　株式会社グラッド

公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞
13 ピノ チョコアソート、ピノ シーズンアソート（黒ひげ危機一発パッケージ）　森永乳業株式会社

公益社団法人日本包装技術協会賞
14 PureOra36500 濃密泡ハミガキ　花王株式会社

公益社団法人日本マーケティング協会賞
15 JTB ×ポッキー「ポキ旅 BOX」　江崎グリコ株式会社

一般社団法人日本プロモーショナル・マーケティング協会賞
16 グランカルビー　PotatoKempi（ぽてとけんぴ）　カルビー株式会社

一般社団法人日本百貨店協会賞
17 コンビネーションゼリー　株式会社菊家

一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞
18 パキット　株式会社永谷園
19 GREEN SPOON　株式会社 Greenspoon
20 Fun to Me　クラシエ株式会社
21 松竹梅白壁蔵「澪」ＰＲＥＭＩＵＭ＜ＲＩＣＨ＞甘い果実のような香り　宝酒造株式会社
22 デオナチュレシリーズ　株式会社シービック

洋食品部門賞

23　ORGANIC HERB SALT　エスビー食品株式会社

和食品部門賞

23　瀬戸風味®（詰め替え用）　三島食品株式会社

中華・エスニック食品部門賞

24　K-KiTCHEN　日本ハム株式会社

アルコール飲料部門賞

24　白州・山崎　ウイスキー向け紙管容器　サントリーホールディングス株式会社

一般飲料部門賞

25　PERFECT VITAMIN　ハウス食品グループ本社株式会社・ハウスウェルネスフーズ株式会社
　１日分のビタミンゼリー　グレープフルーツ味
25　minel　サントリー

化粧品部門賞

26　ポーラ B.A グランラグゼ IV　株式会社ポーラ
26　PAUL & JOE ANNIVERSARY LIPSTICK CASE　株式会社アルビオン

化粧雑貨部門賞

27　product ホリデーコフレ 2023　株式会社 KOKOBUY
27　muts　株式会社アジュバンコスメジャパン
28　マニフィーク　コーセーコスメポート株式会社

一般雑貨部門賞

28　シルコット® ウエット　ユニ・チャーム株式会社
29　ソフランエアリス　ライオン株式会社
29　ジェットストリーム × Karimoku　三菱鉛筆株式会社

贈答用品部門賞

30　マイルドクレンジング オイル　株式会社ファンケル
　オリジナルつめかえボトル「マイクレ MY BOTTLE」

地域産業商品部門賞

30　haus Premium Hinoki Bathtime Series　株式会社トレードレーベル
　（ソープ・バスエッセンス・ヘアシャンプー・ヘアトリートメント）
31　お防災　株式会社リオン・ドールコーポレーション

開催主旨

2024JPC（2024年ジャパンパッケージングコンペティション）は、市場で販売されているコマーシャルパッケージの優秀性を競う商品包装展で、今回第63回を迎えます。

生活者の安心・安全、さらに環境への関心は極めて高く、供給サイドにおける商品包装への対応は、企業の社会的責任とともに一層重要になっています。

市場からは多様化するニーズに応えた、機能的で創造性のある、そして社会に調和したパッケージ開発が求められています。

JPC は、商品化されたパッケージを広く募集し、コンペティションを実施し、優秀な作品を展示することで、今後のパッケージ開発への情報を提供し、社会に貢献したいと考えております。

作品データの見方

ＳＶ：全体統括　監修　等
ＰＤ：プロデューサー　ディレクター　等
ＣＤ：クリエイティブディレクター
ＡＤ：アートディレクター
　Ｄ：デザイナー
ＢＭ：ブランドマネージャー　デザイナー
ＰＬ：プランナー　コーディネーター　等
ＣＯ：構造ディレクター　デザイン　開発　等
ＢＯ：個装　個箱　等
ＢＣ：ボトル・キャップ　制作　等
ＤＲ：ドリッパー
ＩＬ：イラストレーター
　Ｓ：システム開発
　Ｍ：製作　容器製作会社　コンバーター　メーカー　等

審査報告

ジャパンパッケージングコンペティション審査委員長
加 藤 芳 夫（大阪芸術大学客員教授・クリエイティブディレクター）

パッケージは時代のカガミと言われています。

パッケージの歴史は意外に古く、古代から続いている人類史としても捉えることができます。その全てが、それぞれの時代に過ごしている人々「生活者の傍」にありました。現代では、大量生産されパッケージ化された商品が、世界の多くの人々の生活に、なくてはならない存在になっています。

そういう意味で、大量消費となるパッケージが、環境に大きな負荷をかけている事実も、周知になって久しい課題です。CO_2 削減にとって必要な、容器包材の使用量や素材の問題、容器使用後の廃棄など、地球環境に大きな負荷をかけ続けています。パッケージに関係する仕事をする私たち、会社や組織にとって、地球全体の環境を意識した仕事が基本となってきています。その上で、素晴らしいパッケージ機能と共に、他にない個性のある魅力的なデザインなど、真善美の価値があるパッケージを実現するエネルギーが必要です。

今回受賞した作品は、どの仕事も、様々な課題を解決され、具体化された、優れたパッケージです。しかし、どの作品も、パッケージの大きな課題を１００％クリアーしたものだとは言い切れないと思います。今回受賞された皆様、関係各位の方々におきましても、引き続き、様々な大きな課題にチャレンジしていただき、すべての社会、生活者にとって、なくてはならない価値を生み出していく活動の継続が必要だと思います。それが豊かな生活のできる国となる歩みです。

さて 1962 年より始まり 63 回の開催となった受賞作が見られるアーカイブ（JPC・HP）がインターネット上で見ることができるようになりました。そこでは、私たちが生きてきた日本の時代、生活の一辺を感じることができます。パッケージ商品からは、その頃の社会状況を始め、生活を共にしてきた家族の思い出までも振り返ることができるでしょう。そういう、さまざまな情報が詰まった文化的なカタチがパッケージなのです。今回の受賞作も、日本のパッケージ文化（JPC・ジャパンパッケージングコンペティション）の歴史に続く存在になっています。今後も多くの皆様の応募をお待ちしています。より良いパッケージの誕生を期待しております。

● 審査委員（順不同）
加藤 芳夫 氏、松崎 笙子 氏、小原 司 氏、竹内 攻 氏、竹原 聖人 氏、内田 剛 氏、西村 洋明 氏、吉原 直和 氏、木下 厚雄 氏

● オブザーバー
経済産業省担当官諸氏

経済産業大臣賞

「Dashi - Cha®」　　**味の素株式会社**

ＣＤ　：　味の素株式会社
Ｄ　：　canaria
ＢＯ　：　大日本印刷株式会社　　レンゴー株式会社
ＤＲ　：　大紀商事株式会社

選評

味の素の D2C サイト専用の新商品。日本人の心に深く結びつく「だし」文化を再解釈し、ドリップ抽出して楽しむ新しい体験を、こだわりを持つ生活者に届ける。ビジュアルはそのコンセプトを伴いながら隅から隅まで精緻に練られ、ユーザーの手元に届いた瞬間、感動をもたらすだろう。個箱として投函できる構造は省包材化の観点で秀逸だ。こうした日本の品格はさらに世界に羽ばたいていくのではないか。

経済産業大臣賞

ザ・プレミアム・モルツ、 **サントリー**
ザ・プレミアム・モルツ＜香る＞エール　CO_2削減缶

ＣＤ　：　伊藤　惠士
ＡＤ　：　須藤　洸
Ｄ　：　黒田　佳子
ＣＯ・Ｍ　：　株式会社 UACJ　　東洋製罐グループホールディングス株式会社

選評

ＵＡＣＪと東洋製罐Ｇによる、缶材由来のリサイクルアルミのみを使用し、商用化された世界初のステイオンタブ缶。両社による通常の 350ml アルミ缶と比べ CO_2 排出量を約 60%削減できるという。樹木と鳥、ブランドロゴを絡めたデザインはこうした取り組みで実現したい世界観を象徴している。市販までには大変な困難があったろう。消費者のリサイクル意識とアルミのリサイクル技術が相まった日本全体の環境意識を見事に発信している。

経済産業省製造産業局長賞

ペリカン無添加せっけん しっとり／さっぱり　　**株式会社ペリカン石鹸**

ＣＤ　：　加茂　しおり
Ｄ　：　井窪　羽菜
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社

選評

「お肌にも環境にも優しい」が商品コンセプト。「無添加」表示が外連味なくデザインされるとともに、包材には FSC 認証紙が採用されている。無添加ゆえのせっけんの色の褐変の課題は､透明バリアフィルム｢GL BARRIER｣が解決している｡オールフィルムパッケージと比較し、約 30%のプラスチック使用量削減を実現しているという。小さいサイズの商品ながらしっかりと環境配慮している点にこれからも目を向けていきたい。

経済産業省製造産業局長賞

エシカルパッケージ　　**パナソニック エナジー株式会社**

M　：　株式会社トッパンインフォメディア

選評

プラスチック・紙による過剰な包装の排除を乾電池分野でも進めた。乾電池として初めて「紙袋パッケージ」を採用することで包材使用量を各販売サイズで 38 ～ 60%削減したという。紙袋を通して乾電池現物を見ることができない課題は、リアルな印刷でグラフィック的に解消している。大企業によるこうした取り組みにより環境意識がさらに業界に広がっていくことを期待したい。

経済産業省商務情報政策局長賞

ココンシュペール　ヘアオイル　　**クラシエ株式会社**

ＳＶ　：　ヘアケアマーケティング部　岩谷　充陽　　大友　麻衣子

選評

PET ボトルでありながら意匠性の高いコンプレックスボトルを化粧品業界で初採用した。従来の樹脂成型では表現できない微細な凹凸と透明感で、ヘアオイルの魅力を引き立てている。輝きやツヤ、しなやかさ、軽さ、潤いといったイメージを余計な説明なしに外連味なく伝えてくる。非常にユニークネスあふれる作品で、形状そのものからメッセージ性を強く感じ取ることができる。

経済産業省商務情報政策局長賞

ポーラ コスモロジー **株式会社ポーラ**

ＡＤ　：　丸橋　加奈子
Ｄ　：　神山　カリン舞　　重田　くるみ　　松本　亜弓

選評

見た瞬間、思わず笑顔にさせられた。商品コンセプトは「宇宙発想」だという。付属の絞りパーツが容器に表情を生み、宇宙人がほほえんでいるように見える。手に取るとボーダレスに直感的に笑顔になれ、周囲とのコミュニケーションも豊かに弾みそうだ。これまでの化粧品にはなかった一段抜けたアイデアだと思う。多忙を極める現代のライフスタイルに、スキンケア効果とともに心の潤いをもたらしてくれる。

経済産業省商務情報政策局長賞

エゾリッチ **株式会社グラッド**

ＰＤ　：　株式会社グラッド　奥寺弘務
Ｄ　：　押尾産業株式会社　阿部和嘉子

選評

競争の激しい犬用のえさ売り場で、一目でエゾシカの肉と視認できるだろう。デザイン段階でパウチに角を立ててみたところ、スパウト部が鼻となり愛くるしいエゾシカの横顔に見えてきたという。スパウトパウチに意匠性を伴わせるのは意外に難しい。ちょっとした工夫なのだが大いなる POP 性が与えられた。商品情報の的確なアピールとメッセージ性、形態のユニークさが求められるこの賞にふさわしい作品として推薦したい。

公益社団法人日本パッケージデザイン協会賞

ピノ チョコアソート、ピノ シーズンアソート
（黒ひげ危機一発パッケージ）

森永乳業株式会社

ＢＭ　：　今井　正教　　橋川　淳一
ＳＶ　：　株式会社タカラトミー
ＰＤ　：　TOPPAN 株式会社　余語　茉梨絵
ＡＤ　：　李　英華　　土屋　陽和
　Ｄ　：　續　聡子　　藤沼　佳世
ＣＯ　：　織田　光郎

選評

「ピノ」と「黒ひげ危機一発」、共にロングセラーのコラボ企画。「ピノ」のアソートパックを２箱使って工作すると、個包装のピノがいつ飛び出すか分からないゲームを楽しめる。一般的にこうしたクラフト企画は簡単に作れてしまうものだが、大変に難しく平均制作時間なんと２時間。普段は廃棄されてしまうパッケージも「つくってあそぶ」という価値を加えることで、みんなで一緒に盛り上がって、「おうち時間」を楽しんでもらいたいという作り手のメッセージが伝わってくる。

公益社団法人日本包装技術協会賞

PureOra36500 濃密泡ハミガキ　　花王株式会社

ＣＤ　：　花王株式会社　能村　美穂
ＡＤ　：　花王株式会社　佐川　小絵
Ｄ　：　花王株式会社　阿部　真由子
ＣＯ　：　佐藤　慶太　　オダデザイン事務所
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社（外装＜紙器＞）

選評

類似のボトル商品の外装には透明プラスチック素材を用いることが多いが、同商品では環境に配慮し紙が採用されている。しかも､設計の工夫により商品本体を覆わず、紙の使用量を最小限に抑えた。こうした制約の中でもアピールポイントであるノズルへ視線誘導するデザインは見事だ。パッケージの役割を十分に果たしつつも包材使用量を圧倒的に削減できており、包装技術の観点から受賞にふさわしいと判断した。

公益社団法人日本マーケティング協会賞

JTB×ポッキー「ポキ旅 BOX」　　江崎グリコ株式会社

Ｍ　：　大日本印刷株式会社

選評

ポッキーとＪＴＢがコラボした旅行キャンペーンでプレゼントされた数量限定の特別なＢＯＸ。家族や友人など大切な人を旅行に誘う後押しや思い出作りに、少しでも力になりたいという思いが込められている。旅程表はもちろん、小物やポッキーを入れて持ち歩けたり、「ポキ旅ラリー」で遊べたりする仕掛けもある。ポッキーを誰かと分け合う時間は楽しい。そんなロングセラーの新しいマーケティング施策を評価したいと思った。

一般社団法人日本プロモーショナル・マーケティング協会賞

グランカルビー　PotatoKempi（ぽてとけんぴ）　　カルビー株式会社

ＣＤ　：　大日本印刷株式会社　小池　順司
Ｄ　：　design coyori　新田　依子

選評

“ギフトにしたいポテトスナック”として展開されている「グランカルビー」シリーズの限定商品。「Jagabee」の規格外品＝長さ不足の「かけら」＝に蜜をかけ、とっておきのおやつに仕上げた。パッケージにはバックに伝統文様を配し、印刷ではベースが刷金、パターンが透明黄で、けんぴの蜜がけのキラキラ感を洗練さをもって表現した。売り場で手に取ってもらいいかに購買に結び付けるかという観点で、このパッケージは秀逸だと思う。

一般社団法人日本百貨店協会賞

コンビネーションゼリー **株式会社菊家**

ＡＤ　：　株式会社トッパングラフィックコミュニケーションズ　石谷　直子
Ｄ　：　クリエイティブ ドット オフィス　米岡　陽子
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社

選評

創作菓子で人気の菊家が「ほほえみは心の花」をテーマに展開した新感覚スイーツで、フレッシュゼリーとクリーミーゼリーがコンビネーションで楽しめる。パッケージに描かれたのどかな果樹園の摘み取り風景のイラストにはとてもほっこりとさせられた。ゼリーを個装する５種類の紙スリーブは裏面の絵柄に繋がっており、絵本のような遊びゴコロがある。色鮮やかながら上品で、細部までかわいらしさにあふれている。

一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞

パキット　　**株式会社永谷園**

ＡＤ　：　山川　昌
Ｄ　：　福井　政弘
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社

選評

レンジ調理用パウチ「スマデリバッグ」を活用した新しいスタイルのパスタソース。電子レンジにかけるだけで、ソースと一緒にパスタをアルデンテの食感に茹でることができる。湯沸かしや洗い物といった手間を省ける。捨てる包材は一つだけとなり、環境にも優しい。パスタを手で折ったイラストを上部に配置し、商品の特長を直感的に理解できる。このイラストはブランドアイコンとしても販促媒体に展開されている。

一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞

GREEN SPOON　　株式会社 Greenspoon

選評

健康やおいしさをテーマとした宅食サービス「GREEN SPOON」の野菜スープは従来、喫食時にレンジ加熱を行う際、紙カップに耐熱性がないため耐熱容器に移し換える必要があった。今回の商品ではこれをレンジ調理可能なものに置き換え、利便性を大きく向上させた。また、ホテルの朝食やカフェでの提供も行っており、調理工数の改善にも寄与している。パッケージの機能が生活の豊かさにつながる好事例として評価したい。

一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞

Fun to Me　　クラシエ株式会社

ＢＭ　：　飯田　美穂
ＡＤ　：　杉山　紘一
Ｄ　：　遠藤　美奈子
Ｍ　：　MARU

選評

年齢によって生じやすいおとなの女性の心身のゆらぎに寄り添う養生スープと養生茶のサブスク便サービス。和漢植物などのさまざまな素材を記号化し、ブレンドすることで、一人一人の悩みに合わせた食であることを表現した。デジタル印刷で多品種小ロット生産される。軽やかな配色で、気軽に続けやすく、楽しさと効果感を持ち合わせたデザインが秀逸。ゆらぎに悩む人を支えるパートナーとしてのメッセージを優しく伝えてくる。

一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞

松竹梅白壁蔵「澪」ＰＲＥＭＩＵＭ＜ＲＩＣＨ＞　　宝酒造株式会社
甘い果実のような香り

Ｄ　：　宝酒造株式会社
Ｍ　：　大日本印刷株式会社

選評

世界で愛されるスパークリング日本酒「澪」。この商品は甘い果実のような香りを多く生み出す独自酵母を使用した、繊細なうすにごりタイプ。澪の上質で洗練された和のイメージを基調とし、水色ベースに金が映えるプレミアム感のあるデザインに仕上がっている。外箱の印刷は箔＋高輝度インキを採用することで、商品の世界観を見事に表現するとともに、ブランド価値向上に寄与している。贈答用に購入したい逸品だ。

一般社団法人日本印刷産業連合会会長賞

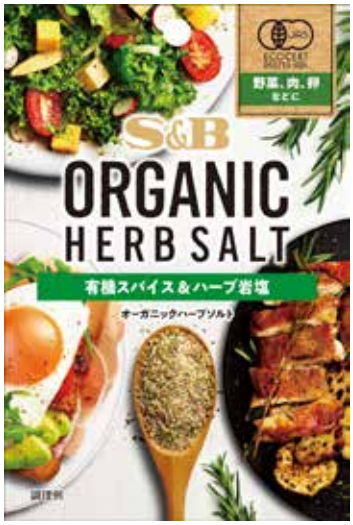
デオナチュレシリーズ　　**株式会社シービック**

ＳＶ　：　株式会社シービック
ＣＯ　：　佐藤　慶太
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社

選評

人気制汗剤ブランド「デオナチュレシリーズ」のリニューアルパッケージ。環境配慮を背景にプラスチック製ブリスターパッケージから紙製パッケージに変更した。統一したブランド感を維持しながらさまざまな形状の本品を収納できる構造を開発した。紙化により中身が見えず商品選択しづらい課題は、原寸画像とカラーリングによるデザインで解消した。フロントパネルがラウンド形状となっており、商品画像が立体的に見える。

洋食品部門賞



ＣＤ　：　遠藤　健一
ＡＤ　：　永島　学
Ｄ　：　有限会社永島学デザイン室
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社

ORGANIC HERB SALT　　**エスビー食品株式会社**

環境に配慮して栽培された素材を使用した新商品。紙包材を採用することで、コンセプトが明確に伝わってくる。従来よりプラスチック使用量を約 37％削減するとともに、有機溶剤をほぼ含まない水性フレキソ印刷を採用した。CO_2 排出量は約 22％削減できたという。

和食品部門賞

ＰＤ　：　株式会社アイディーエイ　高妻　千春
Ｄ　：　株式会社アイディーエイ　植村　麻衣子
ＳＶ　：　三島食品株式会社　重野　敦史

瀬戸風味®（詰め替え用）　　**三島食品株式会社**

詰め替え専用商品とのことで、チャックが付いていない。手元のお気に入りの容器に詰め替えてもらう使い方を想定。紙パッケージを採用し、環境配慮も提案している。「ふりかけ」ではなくあえて「詰め替え用」を前面に押し出した思い切ったデザインがユニークだ。

中華・エスニック食品部門賞

ＣＤ　：　大日本印刷株式会社
ＡＤ　：　神谷利男デザイン株式会社　神谷　利男
Ｄ　：　神谷利男デザイン株式会社　大平　聡美

K-KiTCHEN　　**日本ハム株式会社**

具材と自家製ソースをセットし、電子レンジで簡単に調理できるという商品。韓国をイメージさせるネオンサインのモチーフをデザインに取り入れた。韓国の今の味を知る若い世代の心をとらえそうな新規性あふれる表現に仕上がった。

アルコール飲料部門賞

Ｄ　：　サントリーホールディングス株式会社　　Ｍ　：　TOPPAN 株式会社

白州・山崎　ウイスキー向け紙管容器　　**サントリーホールディングス株式会社**

易廃棄性と美粧性、環境配慮を追求した。金属製だったフタ材を植物由来の素材に変更し、オール可燃ごみとした。印刷では高級感を醸し出すべく、箔押しなどオフセット印刷の特徴を活かした表面加工を施した。環境対応を追い求め続ける企業姿勢を評価したい。

一般飲料部門賞

ＢＭ　：　ハウスウェルネスフーズ株式会社　国内事業部　事業開発二部
Ｍ　：　大日本印刷株式会社

PERFECT VITAMIN　　ハウス食品グループ本社株式会社・ハウスウェルネスフーズ株式会社

１日分のビタミンゼリー　グレープフルーツ味

食品で初めて「DNP スパウト付パウチ　スパウチ　ソフトグリップ」を採用。キャップの一部にゴム製パーツを使用することで、手持ち部分が滑らず、従来品より簡単に開けることができるようになった。高齢者をはじめ、手に力の入りにくい人に大いに喜ばれるだろう。

一般飲料部門賞

ＣＯ　：　横山　拓己　　北升　優行　　笹倉　直也
ＢＣ・Ｍ　：　Vessl, Inc.　　ＡＤ　：　藤田　淑子

minel　　サントリー

付属のボトルに水道水を注ぎキャップを装着すると、ミネラルエキスが噴射され、おいしい水ができ上がる。重いボトルの水を買わずに済んだり、廃棄物を減らせたりするスマートな生活も演出する。キャップ６個入りの紙箱の仕事も丁寧で、素材感、色使いとも上質。

化粧品部門賞

ＡＤ　：　江藤　晴代
Ｄ　：　渡辺　有史　　道上　泰葉　　梶谷　文雄

ポーラ B.A グランラグゼ IV　　**株式会社ポーラ**

ポーラ最高峰の美容液。「次世代ラグジュアリー」がデザインテーマとなっている。外装の造形が美しい。独自の審美性を伴わせながら一枚の紙を手作業で精巧に折り上げた。強度も十分だという。廃棄の際のストレスも軽減される。

化粧品部門賞

ＣＤ　：　ソフィー・メシャリー　　林　要年　　村田　英子
ＡＤ　：　横山　温子　　Ｄ　：　石松　直子

PAUL & JOE ANNIVERSARY LIPSTICK CASE　　**株式会社アルビオン**

ポール＆ジョーデザイナーのソフィーの愛猫がモチーフ。座る姿がとにかく愛くるしい。キャップ表面にはフロッキー加工が施され、手に取るとふわっとした温かみがある。持っているだけで日々の気分が上がりそう。周りの人にも笑顔をもたらしそうだ。

化粧雑貨部門賞

ＡＤ　：　貝塚　珠季　　Ｄ　：　尾形　雄一　　ＩＬ　：　Liv Lee（リヴ・リー）
Ｍ　：　TOPPAN 株式会社（外装箱・紙スリーブ・紙パウチ）

product ホリデーコフレ 2023　　**株式会社 KOKOBUY**

豪州を拠点とするアーティスト、リヴ・リーとコラボした限定商品。大自然の植物を遊び心いっぱいに表現する作風がこのコフレにももたらされ、アート感覚にあふれている。三角形の仕切りパーツはそのままスタンドとしてアフターユース可能。

化粧雑貨部門賞

ＡＤ・Ｄ　：　北村　圭三
ＰＬ　：　石田　大輔
　　鷲山　厚子
Ｍ　：　株式会社 HATA
　　株式会社アイテック

muts　　**株式会社アジュバンコスメジャパン**

ブランドとして、ユーザー・美容室・社会が調和した環境への優しさを目指している。そのアイキャッチとして生み出されたこの商品と外装袋の色の組み合わせは穏やかで、直感的にサステナブルを感じさせる。全アイテムの容器にはバイオマス樹脂が採用されている。

化粧雑貨部門賞

ＣＤ・ＡＤ　：　森田　利江子
Ｄ　：　中島　雄一

マニフィーク　　**コーセーコスメポート株式会社**

自然美をテーマとしたヘアスタイリングシリーズ。角丸キューブのジャーボトルは自然な風合いで、手にしっくりとなじむ。ブランドロゴとラインカラーを際立たせながら、シンプルでジェンダーフリーな表現とした。剤型別に変えたボトル色の統一感も美しい。

一般雑貨部門賞

シルコット® ウエット　　**ユニ・チャーム株式会社**

片手でウエットティッシュを取り出しやすくするため、容器の取り出し口を改良した。片手がふさがっているときはもちろん、誰にでも使いやすい形状となった。パッキンも新しくし、最後の一枚まで乾きにくいという。除菌習慣を便利にする容器として評価したい。

一般雑貨部門賞

ＣＤ　：　ライオン株式会社　斉藤　純一　　ＡＤ　：　ライオン株式会社　秋山　菜保子
Ｄ　：　POWDER ROOM　不破　朋美　　大沼　真紀　　長谷川　恵里

ソフランエアリス　　**ライオン株式会社**

新感覚の透明な柔軟剤を活かし、透明なボトルとパウチを採用したという。ふわりとした香りが漂ってくるようなデザインは、ランドリールームに彩りを与えそうだ。いくつかの香りを並べてみたくなる。ボトル部にはバイオマス PET を採用し、環境対応を推進している。

一般雑貨部門賞

ＡＤ・Ｄ　：　山根　康喜

ジェットストリーム× Karimoku　　**三菱鉛筆株式会社**

カリモク家具で生じる端材をグリップに再利用した個性あふれる多機能ペン。古紙を再利用した紙製パッケージを採用し、本体色と合わせたデザインが印象的で、ギフトとしても適性が高い。ペンを固定できるよう背部の切り込みにノック棒を差し込める工夫が見事だ。

贈答用品部門賞

ＰＤ　：　株式会社ファンケル　蒲地　真喜子
　　共同印刷株式会社　林　薫里
ＣＤ・ＡＤ　：　共同印刷株式会社　深川　江理子
Ｄ　：　chii yasui
　　株式会社RIN　河島　春佳
　　株式会社VISION　吉田　七々恵　　舩木　幸政　　瀬尾　浩司
　　株式会社日本経済広告社　　共同印刷株式会社　デザイングループ
Ｓ　：　共同印刷株式会社　野上　雅夫　　株式会社ヌーサイト

マイルドクレンジング オイル
オリジナルつめかえボトル「マイクレ MY BOTTLE」　**株式会社ファンケル**
店頭でボトルのデザインとポンプの色を組み合わせ、さらにオンデマンドで一言メッセージを印字できる。自分用に作れば毎日のクレンジングが楽しくなるだろうし、大切な人へも贈ってみたい。パッケージ分野でのオンデマンド印刷の新しい仕掛けとして注目したい。

地域産業商品部門賞

ＳＶ・ＰＤ・ＣＤ・ＢＭ　：　宮木　健二

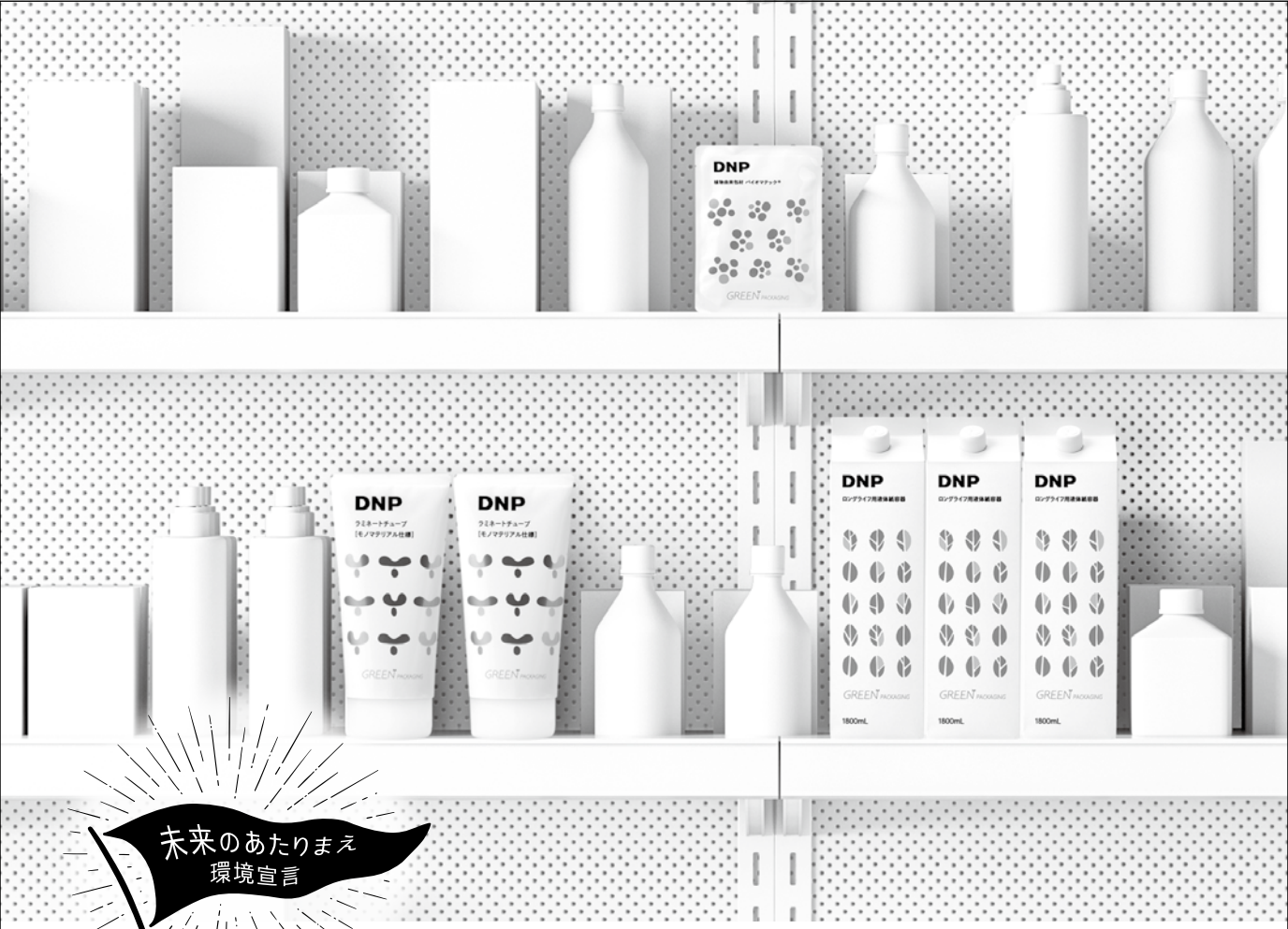
haus Premium Hinoki Bathtime Series　**株式会社トレードレーベル**
（ソープ・バスエッセンス・ヘアシャンプー・ヘアトリートメント）
延岡産ヒノキオイルの香りには大いに癒されるが､デザインでもヒノキにこだわった｡キャップなどに端材をリユース。その凛とした造形は、高い効能や日本人のヒノキへの想いといった感性表現を倍加させている。一部は福祉施設と共創し、エシカルな背景も併せ持つ。

地域産業商品部門賞

ＣＤ　：　大日本印刷株式会社
　Ｄ　：　有限会社フォワード

お防災　　**株式会社リオン・ドールコーポレーション**

防災備蓄にも役立つ地域の食を詰め合わせたギフトという企画をまずは評価したい。明るい雰囲気で備えへの啓発と地域振興を両立しており、人々への共振力も高いと感じた。表層のデザインだけではない今後のパッケージの機能を期待させてくれる作品。



未来のあたりまえ
環境宣言

※イメージ

脱炭素で「クリーン」な未来へ

私たちDNPは、工場の省エネ活動や再生可能エネルギーの導入等を進め、
自社拠点での事業活動に伴うGHG（温室効果ガス）排出量の実質ゼロを目指します。
また、日常のさまざまな場面でご利用いただく私たちの製品・サービスを通じて、
脱炭素社会の実現に貢献していきます。

「環境配慮パッケージング GREEN PACKAGING®」植物由来包材バイオマテック®

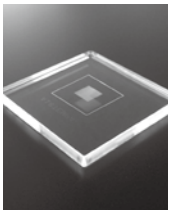
プラスチックの原料の一部を石油由来から植物由来に置き換え、製品のライフサイクル全体でCO_2排出量を10%以上削減しています。

リチウムイオン電池用バッテリーパウチ

脱炭素社会の実現に欠かせない電動化のカギを握る蓄電池。その外装材に必要な水蒸気のバリア性や耐熱性・耐振動性・長寿命化を実現しました。EV（電気自動車）などの需要にも応える製品です。

ナノインプリントリソグラフィ（NIL）

超微細な凹凸を形成した版を押し付けることで、シリコン基板上に回路パターンを作製する技術。半導体露光工程の消費電力を従来手法の約1/10に抑制し、製造コストの削減も可能にします。



未来のあたりまえをつくる。

DNP

大日本印刷株式会社

TOPPAN

SMARTS™

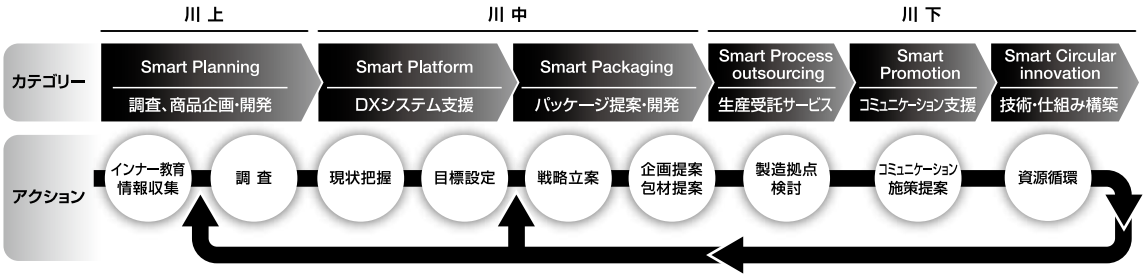
Smart Choice, Sustainable Future
with TOPPAN

“サステナブルな未来に、スマートな選択を”

「SMARTS™（スマーツ）」は、パッケージを起点とした
TOPPANグループのサステナブルブランドです

パッケージで培った技術・ノウハウに、マーケティング・DX・BPOなどのリソースを掛け合わせ、
バリューチェーンに沿った最適な選択肢を提供します。
TOPPANは、「SMARTS™」が持つ多彩なソリューションで、
ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現に貢献します。

＜お客さまのバリューチェーンに沿ったSMARTS™の支援領域＞



TOPPAN 株式会社

SMARTS™の詳細や
取り組み事例はこちらから

包むことでひらける未来がある。

「SDGsの目標達成に、ビジネスを通じて貢献したい！
でも当社の商品はプラ容器に入れないと、お客さまのもとにお届けできない…。
どうすればプラスチック原料を減らせる？ 容器を変更するなら、
ついでにユーザビリティも高めたいけど、それはさすがに難しいかな」
いえ、不可能ではありません！
TOMOWELの共同印刷なら、その要望にお応えできます。

イノベーションも、サステナビリティも。
支える、TOMOWEL。

共同印刷株式会社

〒112-8501 東京都文京区小石川 4-14-12 https://www.kyodoprinting.co.jp/

くらしの中にいつも

想いと夢を包む

YOSHINO
株式会社吉野工業所

www.heiwapaper.co.jp

HEIWA PAPER

Passion to Paper

平和紙業株式会社
東京本店 東京都中央区新川1-22-11 Tel 03-3206-8511
大阪本店・名古屋支店・福岡支店・仙台支店・札幌・広島・海外

歴代最高賞作品で振り返る
パッケージングの機能

JPC（ジャパンパッケージングコンペティション）は、1961 年に二人の著名デザイナーが中心となって創設した「パッケージング年鑑賞」がルーツとなっています。
最高賞である「通商産業大臣賞」は翌 62 年に制定されました。同時にコンペの名称は「パッケージング展」(JPC 通算第１回)と改称されています。通商産業大臣賞は 75 年(第 14 回）から、「総合的に秀でたもの」１点、環境問題、リサイクル、バリアフリー等「社会的機能に特に秀でたもの」１点の計２点を選ぶこととなりました。
現在の「JPC（ジャパンパッケージングコンペティション)」への模様替えは 83 年（第 22 回）に実施されています。通商産業大臣賞は 2001 年（第 40 回）から「経済産業大臣賞」に変わり、現在まで継続されています。
このページではこれまでの最高賞作品を振り返っていきます。時代の流れに沿って、パッケージングに求められてきた機能の変遷をくみ取っていただければと思います。

▼ 1963 年 通商産業大臣賞 (JPC 通算第2回)

パイロットインキ パイロット万年筆株式会社

アートディレクター：山田 信雄
デザイナー：本多 八郎　佐々木 昭裕
制作会社：凸版印刷株式会社　大日本紙業株式会社

＜当時の選評＞
ベースはコーポレートカラーの黄色を使い、リングパターンの中に PILOT の英文を配している。リングの色には中身色を配し、キャップの色と共に選択を容易にしている。ビンは安定感があり使いやすいデザインで評価できる。

▼ 1964 年 通商産業大臣賞 (JPC 通算第3回)

カネボウ アンセント化粧品 鐘淵紡績株式会社

アートディレクター：大川 節夫
デザイナー：花村 賢二
制作会社：上六印刷株式会社　興亜硝子株式会社　市村硝子株式会社　吉田産業株式会社　釜屋化学工業株式会社　株式会社吉野工業所

＜当時の選評＞
ターゲットは都会的な若い女性。コンセプトはシンプルで清潔を意識した意図がデザインによく表れている。ビンに金文字の直下印刷、函もイメージを合わせており、白のベースに新しさが感じられる。

JPC 事務局ページに歴代最高賞作品を掲載（一部準備中）
https://www.kimurakikaku.jp

水と生きる SUNTORY

いい日、
プレモル。

STOP! 20歳未満飲酒

ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。
お酒はなによりも適量です。のんだあとはリサイクル。 サントリー株式会社

2024 JPCガイドブック　2024年5月31日・発行所・木村企画・〒115-0042 東京都北区志茂2-27-7 フラットYK3-101 Tel.090(1113)6045 ¥800(+税)